

保 健 体 育

助 教 授 小 野 寺 孝 一

◆ 学会報告

- 1) Koichi Onodera: Influence of Fasting in Malaysia on Body Composition. 1st ICHPER. SDAAsia Congress, 1994, 11, Kuala Lumpur, Malaysia.
- 2) 三辺忠雄, 加藤則子, 最上智行, 村井貞子, 中瀬真一, 吉崎 亨, 黒崎はつゆ, 小野寺孝一: 富山県の中高齢者における運動習慣と体力, 身体組成について. 第16回日本健康増進学会, 1994, 11, 大津.

日 本 語 ・ 日 本 事 情

助 教 授 大 星 光 史

◆ 研究概要

- 1) 日本文学と老荘神仙思想及び日本の詩歌

◆ 原 著

- 1) 大星: 良寛, 角川書店(「短歌」にて1994, 1月より12月まで連載), 東京, 1994,

行 動 科 学

教 授 福 田 正 治

◆ 原 著

- 1) Nishijo, H., Hayashi, N., Fukuda, M., Endo, S., Musha, T. and Ono, T.: Localization of dipole by boundary element method in three dimensional reconstructed monkey brain. Brain Res. Bull., 33: 225-230, 1994.
- 2) Hayashi, N., Nishijo, H., Endo, S., Fukuda, M., Homma, S. and Ono, T.: Dipole tracing of monkey somatosensory evoked potentials. Brain Res. Bull., 33: 231-235, 1994.
- 3) 高間静子, 上野栄一, 福田正治, 湯川倫代, 塚原節子, 山田里江, 林 美紀: 看護婦の職務満足度とストレスとの関係. 富山医科薬科大学看護学科紀要. 1: 12-18, 1994.
- 4) 上野栄一, 高間静子, 福田正治, 尾崎フサ子, 塚原節子: 看護婦の職務満足度と対人関係との

関係. 富山医科薬科大学看護学科紀要. 1: 19-27, 1994.

◆ 学会報告

- 1) 木村龍生, 小野武年, 小林恒之, 福田正治, 小野 哲: 新規脳機能改善薬 T-588のラット海馬体に関するin vitroおよびin vivoの研究. 第71回日本生理学会大会, 1994, 3, 香川.
- 2) 西条寿夫, 小野武年, 福田正治, 池田宏明, 遠藤俊郎, 滝沢國治: ヒト後頭葉の網膜部位局在の双極子追跡法による同定. 第42回日本臨床視覚電気生理学会, 1994, 9, 金沢.
- 3) Fukuda, M., Kobayashi, T. and Ono, T.: Behavioral turning correlates of rat hippocampal place neurons. 24th Ann. Meet. of Neurosci., 1994, 11, Miami, U.S.A.
- 4) Tamura, R., Ono, T. and Fukuda, M.: Responses of monkey hippocampal and parahippocampal neurons in learning behavior. 24th Ann. Meet. of Neurosci., 1994, 11, Miami, U.S.A.
- 5) 池田宏明, 西条寿夫, 福田正治, 小野武年, 林央周, 高久 晃, 滝沢國治: 双極子追跡法による視覚誘発電位の双極子推定. 第33回日本定位脳手術研究会, 1994, 10, 徳島.
- 6) 増田良一, 福田正治, 小野武年, 遠藤俊郎, 高久 晃: 定位的刺入電極による前脳基底部単一ニューロンの機能的役割の解析. 第33回日本定位脳手術研究会, 1994, 10, 徳島.
- 7) 福田正治, 小野武年, 小林恒之, 田村了以: ラット海馬体場所ニューロンの発火時系列と行動の相関. 第18回日本神経科学大会, 1994, 12, 東京.

統 計 ・ 情 報 科 学

教 授 折 笠 秀 樹

◆ 研究概要

- 1) 臨床試験の実施: 厚生省委託のCAGスタディ(高脂血症)では統計学者として寄与し, 糖尿病患者がSMBG(自己血糖測定)の効用をみるSCCTスタディの登録センターも行う. 科学性を有し, 国際的にも注目される臨床試験を計画・実施・統計解析しながら, コーディネイティングセンターとして実施経験も積む.
- 2) 医療技術の国際的評価: 薬剤をはじめとする医療技術のデータに基づく評価は, 現在ヘルスリサー

チの観点から数多くなされている。質の高い臨床研究を収集し、それらの成績をメタアナリシスという手法で併合する。大腸癌にたいする補助化学療法の評価、脳梗塞の急性期治療の評価、Lp (a) と冠心疾患の評価などを国際的協力で行っている。

- 3) 新しい医学統計学教育：従来の理論や手法中心の統計学ではなく、コンセプトを身に付けることを目標にした統計学の教育プログラムを提案し、その一成果が「臨床研究デザイン：医学研究における統計入門」として出版された。実践に役立つ社会人への生涯教育として各種セミナーも実施している。
- 4) 循環器病の多面的要因分析：まだ実際に動きだしてはいないが、心疾患の危険・予防因子を探るための前向きコホート研究を計画している。循環器内科医、臨床検査医、栄養士、統計学者などが協力して行う共通プロジェクトである。

◆ 著 書

- 1) Origasa, H. : Design considerations of clinical epidemiologic study in diabetes mellitus. IN: Proceedings of the International Workshop on Clinical Epidemiology Training in Diabetes Mellitus, by Kanazawa, Y. and King, H. (Ed.) 35-51, Japan Diabetes Foundation, Tokyo, 1994.

◆ 原 著

- 1) 山本和利, 坂口 明, 折笠秀樹, 柳沼淑夫, 金澤康徳：インスリン抵抗性と血圧値の関係. 日本公衆衛生雑誌 41 : 230-236, 1994.
- 2) 山本和利, 坂口 明, 折笠秀樹, 柳沼淑夫, 金澤康徳：高血圧のリスクとしての肥満. 第14回日本肥満学会記録, 341-343, 1994.
- 3) 日本泌尿器科学会共同研究検討小委員会（メンバーとして参画）：泌尿器科癌臨床試験ガイドライン. 日本泌尿器科学会雑誌, 85 : 1143-1153, 1194.

◆ 総 説

- 1) 折笠秀樹：デザイン上の工夫. 臨床麻酔 18 : 53-57, 1994.
- 2) 折笠秀樹：ベースライン評価. 臨床麻酔 18 : 209-213, 1994.
- 3) 折笠秀樹：臨床研究の質. 臨床麻酔 18 : 369-374, 1994.

◆ 学会報告

- 1) 折笠秀樹：「臨床共同研究の現状と展望」シンポジウム, 統計的側面. 第82回日本泌尿器科学会, 1994, 4, 福岡.

- 2) 折笠秀樹, 佐藤俊哉, 佐久間昭, 柏井昭良：我が国の医学研究デザインに関する統計レビュー. 日本計量生物学会1994年度年会, 1994, 4, 東京.
- 3) 折笠秀樹：急性心筋梗塞の医療経済的評価. 第7回バイオ統計学研究会, 7, 鈴鹿.
- 4) 折笠秀樹：治療が入れ替わった症例の取り扱い. 第62回日本統計学会, 1994, 7, 東京.
- 5) Origasa, H. and Sakai, N.: An experience of retrieving clinical trials on the drug therapy in acute ischemic stroke using the Japanese medical database. The 2nd International Cochrane Colloquium, 1994, 10, Hamilton : CANADA.
- 6) 折笠秀樹：「メタアナリシスによる大腸癌補助療法の評価」シンポジウム, メタアナリシスとは? 第32回日本癌治療学会, 1994, 10, 岡山.
- 7) 折笠秀樹：「癌臨床試験実施ガイドラインについて」シンポジウム, はじめに. 第16回癌の生存時間研究会, 1994, 12, 大宮.

◆ その他

- 1) 折笠秀樹：臨床疫学的考え方について. 済生会中央病院研修会, 1994, 1, 東京.
- 2) 折笠秀樹：臨床試験の方法論（メタアナリシス, 中間解析, 統計レポーティング）. 臨床試験方法論セミナー, 1994, 3, 京都.
- 3) 折笠秀樹：糖尿病の介入研究におけるQOL評価. 糖尿病臨床疫学研究会, 1994, 3, 東京.
- 4) 折笠秀樹：臨床研究における統計学者の役割. 信州大学セミナー, 1994, 6, 松本.
- 5) 折笠秀樹：疫学研究と統計解析. 第66回臨床医学研修会（自治医大）, 1994, 6, 栃木県河内郡.
- 6) 折笠秀樹：コックラン共同研究と急性期脳卒中に対する薬物治療の総合評価. 臨床試験研究部会（日本科学技術連盟）, 1994, 9, 東京.
- 7) 折笠秀樹：臨床論文の読み方と書き方, メニュー式要旨の勧め. 第7回癌治療に関する医療統計勉強会, 1994, 9, 大阪.
- 8) 折笠秀樹：多施設大規模臨床試験の質を保つには. J-MIC (M) 研究会首都圏中間報告会, 1994, 9, 東京.
- 9) 折笠秀樹：第26回臨床試験における統計手法入門コース（特論：中間解析, 医学論文の読み方, ITT）. 日本科学技術連盟CTセミナー, 1994, 11, 東京.
- 10) シンポジスト（メンバーとして参画）：メタアナリシスによる大腸癌補助療法の評価. Medical Tribune, Nov. 17 : 37, 1994.

- 11) 折笠秀樹：癌治療評価の変化を見つめて.
Medical Academy News, No. 566 (Dec.1):
6, 1994.